



第 65 号(平成 29 年 3 月 29 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難の代表的な事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

★春の山火事予防特別強化中です。詳細は巻末をご覧ください。

平成 29 年中の山岳遭難発生状況(平成 29 年 1 月 1 日～3 月 20 日)

BC(バックカントリー)は、登山行為を伴う「スキー(スノーボード)登山」と登山行為を伴わない「ゲレンデ外滑走」の総称。

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)外国人
平成 29 年	40	7	4	20	18	49	14
内)BC	21	1	2	8	17	28	14
平成 28 年	34	8		18	18	44	7
内)BC	5	1		2	9	12	7
前年同期比	6	-1	4	2	0	5	7
内)BC	16	0	2	6	8	16	7

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北 アルプス	槍穂高	3	7.5%		2	1	3
	後立山	11	27.5%		3	5	11
	その他	3	7.5%		2	1	3
	計	17	42.5%	0	3	9	17
中央アルプス	6	15.0%	2	1	3		6
南アルプス	1	2.5%	1				1
八ヶ岳連峰	8	20.0%	3		6	1	10
その他の山岳	8	20.0%	1		2	12	15
計	40		7	4	20	18	49

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
3月18日	中央アルプス 南木曾岳	58	男	転倒	負傷	下山中に転倒し負傷
18日、南木曾岳山頂付近で、登山中の男性Aさん58歳が左足首付近骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、岐阜県防災ヘリが救助しました。						
3月18日	北アルプス 柵池高原	64	男	不明	行方不明	バックカントリースキーのため単独で入山したものの何らかの原因で行方不明となったもの
大町市居住の男性Aさん64歳が行方不明になる事案が発生し、北安曇郡白馬村の柵池高原付近で、車両のみが発見となりました。男性がバックカントリースキーをするため入山したとみて捜索しています。						
3月19日	北アルプス 西穂高岳	56	男	滑落	負傷	西穂高岳に向けて登山中、雪庇を踏み抜き滑落し負傷したもの
19日、北アルプス西穂高岳独標付近で、男性Aさん56歳が登山中に滑落し、左足骨折の重傷を負う山岳遭難が発生し、20日、県警ヘリにより救助しました。						
3月20日	八ヶ岳連峰 赤岳	49	女	滑落	負傷	赤岳主稜を登攀中、バランスを崩して滑落し、負傷したもの
20日、八ヶ岳連峰赤岳で、女性Aさん49歳が登山中に滑落し負傷する山岳遭難が発生しました。						
3月20日	野沢温泉 スキー場周辺	43	男	その他	死亡	コース外を滑走中、何らかの原因で岩に衝突し、死亡したもの
20日、下高井郡野沢温泉村豊郷の山林内で、カナダ人男性Aさん43歳がスノーボードで滑走中に転倒し、死亡する山岳遭難が発生しました。						

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

◆春の山火事予防特別強化中！（平成 29 年3月 17 日(金)～4月 16 日(日)）

春先は、特に空気が乾燥し、強い風が吹くことから、山火事が起こりやすい時期です。

先日、長野県の消防防災ヘリコプターの事故があり、山火事など上空からの消火が必要な火災が発生した場合には、他県からヘリコプターの応援を受け対応する必要がありますので、登山者の皆様も例年以上に火の取り扱いにご注意いただくようお願いいたします。

山菜取りや登山、ハイキングなどの野山に出かける際には、タバコやたき火などの火は確実に始末し、火の取り扱いにはくれぐれも気を付けてください。

たとえ最初は小さな火でも、乾燥した枯草や落ち葉に燃え移り、大規模な火災になる恐れがあります。



万が一、火災が発生しているのを見つけた場合は、ただちに 119 番に通報してください。
また、火や煙に巻かれないように身の安全を確保してください。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝